

Pinguine! Deluxe!

2~4人
8歳以上
20分程度

オイそれはオレの魚だぜ

アルヴィダス・ジャケリウナスとギュンター・コルネットが
お送りする、2~4人用のゲームです。

目次

- 1.0 あらまし
- 2.0 入っているもの
- 3.0 ゲームをはじめ
- 4.0 ゲームのながれ
- 5.0 勝ち負け

1.0 あらまし

南極で。あなたのペンギンたちが、氷のかたまりから別の氷へと、魚をつかまえながらジャンプしていきます。魚がいっぱい集まっているところを自分だけのものにするために、ほかのペンギンをじゃまして行きましょう。ゲームが終わったら、魚をいちばん多くつかまえたペンギン団の勝ちになります。

2.0 入っているもの

このゲームの中に入っているものは

- ◆ タイル 60枚(氷)
- ◆ ペンギン 16個(4色それぞれ4つ)
- ◆ ルールブック

です。どれか足りなかったりいたんでいたりした場合は、ごめんなさい、代わりのものをお送りしますので、わたしたちにお知らせください。

こちらまでどうぞ。

〒190-0023

東京都立川市柴崎町3-10-6 イチカワビル2階

合同会社ニューゲームズオーダー

E-Mail: info@newgamesorder.com

TEL/FAX: 042-507-8120

2.1 タイル

このゲームには六角形のタイルが60枚入っています。それぞれ、オモテには氷と、その上に魚が1~3匹描かれています。ウラに描かれているのは水だけです。

2.2 ペンギン

あなたのいさましいペンギン団が、できるかぎりいっぱい魚をつかまえながら、氷から氷へと飛び回ります。



3.0 ゲームをはじめ

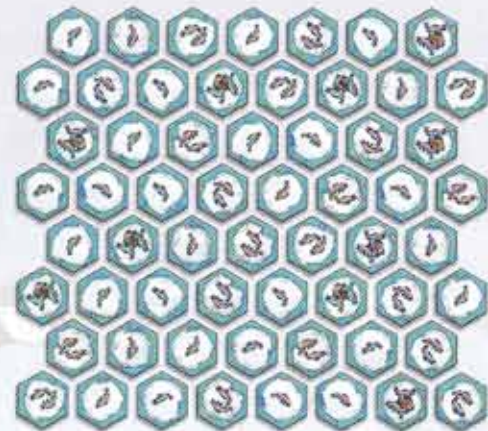
60枚のタイルをウラにして、よくまぜてからオモテにします。まずは一枚一枚すこしスキマを空けながら、だいたい四角になるように寄せてください。そうしてから、これをきちんとした列にならべます。

さいしよに、テーブルのまんなか、8枚の氷を一列にならべてください。つぎに、いま作ったこの列の上に、さらに3列つくります。まんなかの8枚の列のすぐ上が7枚の列、その上に8枚の列、いちばん上がまた7枚の列、というようにしてください。そして、こんどはまんなかの列より下に、4つ列をつくります。まんなかの8枚の列のすぐ下に7枚の列、その下に8枚、さらに下に7枚、いちばん下は8枚の列になります。ぜんぶで8列、右上の図のようにならべてください。

とはいえ、この形になるようにきちんとしないといけない、というほどでもありません。列の長さが1枚2枚足りなくてもよいのです。ただ、まんべんなく魚3匹のタイルや魚2匹のタイルが散らばるようにはしてください。

プレイヤーはそれぞれ、自分の色をひとつ決めて、その色のペンギンをもらいます。いくつもらうかは、何人でこのゲームを遊ぶかによって決まります。

- ◆ 2人のときは、ペンギン4つずつ
- ◆ 3人のときは、ペンギン3つずつ



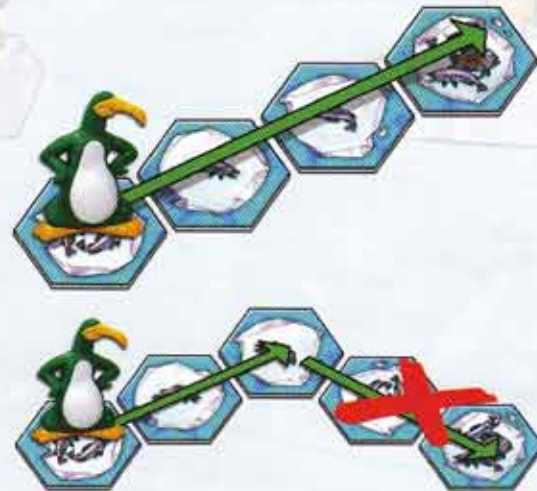
◆ 4人のときは、ペンギン2つずつ

もらったペンギンが、あなたのペンギン団になります。あまったペンギンはいらないので、かたづけてください。いちばん年の小さいプレイヤーから時計回りに、空いている魚1匹のタイルのところ、自分のペンギンを1つずつ置いていきます。空いているタイルというのは、ほかのペンギンがないタイル、ということです。みんながもらったペンギンをぜんぶ置きおわるまで、これをつくりかえます。

4.0 ゲームのながれ

ペンギンをぜんぶ置いたら、狩りのはじまりです！いちばん年の小さいプレイヤーが、さいしよに自分の番を行います。あとはゲームがおしまいになるまで、時計回りで順番がめぐっていきます。

- 自分の番がきたプレイヤーは、
- (1) まず、自分の色のペンギンのうち好きな1つを動かしてから、
 - (2) もともとそのペンギンがいたところのタイルをもらいます。



ペンギンは歩いている途中では曲がれません！

ペンギンは、空いているタイルの上をまっすぐ、どこまでも歩いていけます。ただ、歩いている途中で曲がることはできません。

このペンギンは、ほかのペンギンより手前にある氷のところで止まらないといけません。



また、ほかのペンギンがいるタイルには入れませんし、ほかのペンギンがいるタイルをジャンプして向こうに行くこともできません。それが自分の色のペンギンだったとしてもです。あと、タイルがないところには入れませんし、タイルがないところをジャンプして向こうに行くこともできません。ほかのペンギンやタイルのないところにぶつかる前に、かならず空いているタイルの上で止まらないといけません。

ペンギンを動かしたら、そのペンギンが動く前にもともといたところのタイル、これをもらって自分の前に、

オモてにして置きます。これがつまり、あなたがつかまえた魚です。

タイルがだんだん少なくなっていくと、ほかのタイルから切りはなされて、もうどのペンギンもそこに行くことはできない、というようなタイルが出てくることがあります。こうなったタイルはこのゲームではいらなくなるので、かたづけてしまってください。

5.0 勝ち負け

自分の番がきたとき、どのペンギンも一歩も動かせない、ということになっていたのなら、あなたのペンギン団の狩りはおしまいとなり、あなたはゲームから外れます。自分のペンギンをぜんぶ、今そのペンギンがいるところのタイルといっしょに取って、自分の前に置いてください。

ほかのプレイヤーはゲームを続けますが、そのうちみんな同じように、ペンギンを動かせなくなってゲームが

ら外れることになります。

ゲームから外れていないのが一人だけになっても、そのプレイヤーは自分のペンギンを動かせるかぎり動かしつかまえます。

そしてみんながゲームから外れたら、ゲームはおしまいになります。自分の前にあるタイルに描かれた、つまり、つかまえた魚の数をかぞえてください。魚をいちばん多くつかまえたプレイヤーの勝ちです。

つかまえた魚の数が同じなら、自分の前にあるタイルの枚数が多いほうの勝ち、それも同じなら引き分けです。

バックストーリー

1961年リトアニア生まれ、物理学を専攻したアルヴィダス・ジャケリウナスAlvydas Jakeliunasは、現在インディペンデントのデザイナーとして働いています。彼がこのゲームHey! That's My Fish!「オイそれはオレの魚だぜ」のアイデアを思いついたのは、彼が人工知能について考えを巡らせていたときでした。

アルヴィダスはインターネットを通じて、Bambus Spieleverlag社のオーナーであるギュンター・コルネットGünter Cornettとコンタクトを取ります。Bambus社は2003年、このゲームをPingvinas(リトアニア語で「ペンギン」)の題でリリースしました。印刷したささやかな部数はあっという間に売り切れてしまったとのこと。

クレジット

著者：Alvydas Jakeliunas & Günter Cornett
制作：Ulrich Blennemann, Jan-Paul Deurloo
画とレイアウト：Francois Bruel

すべてのテストプレイヤーに感謝します。



このゲームに関するご質問は：
合同会社ニューゲームズオーダー
東京都立川市柴崎町3-10-6 イチカワビル2F
E-mail: info@newgamesorder.com
URL: http://newgamesorder.com